



化学物質情報シート

2018年 1.0版

PESTICIDES – AGRICULTURAL

農薬

その他の名称：多くの商標や分類があり、一般的に農薬として知られる

CAS 番号	物質
多種	AFIRM の規制物質リストに記載された農薬の全リストを参照 (*1)

しばしば見つかる場所：

- ・植物系の繊維（主に綿）、また、麻、サイザル麻、亜麻などにも存在する可能性がある。
- ・動物系の繊維
- ・動物の生皮、皮

農薬とは、害虫を防いだり、駆除したり、追い払ったり、その害を軽減したりするための物資、もしくは混合物質のことです。また、植物調整剤や枯葉剤、もしくは乾燥剤として使われるための物質または混合物質でもあります。

サプライチェーンにおける使用

農薬は、種々の害虫を処理するため、サプライチェーンの川上における農業での工程で使用されます。また、皮革などの獣皮や、ウールなどの天然繊維に加えられたりします。害虫や、建物の周りの草木を管理するのに使われることもあります。

なぜ農薬や残留殺虫剤が制限されるのか

- ・ 世界中の主要な市場では、最終製品や材料に農薬が残留することを法律で規制しています。
- ・ いくつかの世界的な機関が、次のような特定の農薬を制限したり、徐々に廃止するようにしています。
 - 世界保健機構（WHO）急性リスクに基づく危険農薬クラス 1 A（極度に危険）ならびに クラス 1 B（非常に危険）リスト
 - 残留性有機汚染物質に関するストックホルム会議の別表 A および B に記載の農薬
 - ロッテルダム会議の別表 III に記載の農薬
- ・ 多くの化学物質の危険情報は、次の外部データベースより入手できます。
 - GESTIS Substance Database
[http://gestis-en.itrust.de/nxt/gateway.dll/gestis_en/000000.xml?f=templates\\$fn=default.htm\\$vid=gestiseng:sdbeng\\$3.0](http://gestis-en.itrust.de/nxt/gateway.dll/gestis_en/000000.xml?f=templates$fn=default.htm$vid=gestiseng:sdbeng$3.0)
 - US National Library of Medicine.
<https://toxnet.nlm.nih.gov/cgi-bin/sis/htmlgen?HSDB>
 - USA EPA Occupational Chemical Database
<https://www.osha.gov/chemicaldata/index.html>

サプライヤーからの 基準をみたした材料の仕入れについて

サプライヤーに対し、貴社が現行の AFIRM の制限物質リストの基準を満たした材料を求めていることを説明してください。

- ・ サプライヤーに対し、材料基準適合書 または、外部ラボでの試験レポートを提出するよう依頼してください。
- ・ 材料が入荷した際、現行の AFIRM の制限物質基準に合致しているか、リスク評価テストの実施を検討してください。
- ・ この情報シートを、貴社の材料メーカーと共有し、彼らが貴社の仕入れ要求を理解できるようにしてください。
- ・ Better Cotton Initiative のような相手と取り組み、川上のサプライヤーや農作業から、危険な農薬の使用を減らしたり、排除するようにしてください。

化学物質サプライヤーからの 基準をみたした化学品の仕入れについて

- ・ すべての配合について、現在の GHS（化学品の分類および表示に関する世界調和システム）の要求を満たした安全データシート（SDS）の提出を依頼してください。
- ・ 化学品のサプライヤーと、貴社の生産ニーズに合致した、安全な代替品がないかどうか話し合ってください。
- ・ 配合品を調達する前に、その化学物質の特性を検証し、防御用具、化学品保管施設、施設エンジニアリング管理、関連した取り扱いおよび廃棄施設が、その化学品に対して適当なものかどうか確認するようにしてください。

より安全な代替品

生産施設の中や周辺で使用するための、より安全な代替品は入手可能です。使用中のいずれの農薬も、正しい使用量と、正しい使用方法のもとで使われなくてはなりません。使用された農薬は、最終使用者と川上での工程の両方の要求を考慮しつつ、使用のたび毎に、化学物質の危険度の観点から調べるようにしてください。

川上における代替品の決定は、特定の害虫の種類によります。より安全な代替品というのは、使用量を減らしたり、原料や最終製品の保管や運搬における環境の改善も含まれます。

追加情報

ECHA's のホームページで高懸念物質候補リストを確認してください。多くの制限物質の一覧を見ることができます。

<https://echa.europa.eu/candidate-list-table>

一般的に、農業で使われる農薬は、環境中においては、比較的短時間で分解されるように作られています。たとえば、農薬の使い過ぎのような、誤った使用方法を行うと、意図せず地表水域へ流出したり、人間への露出の可能性が増える場合があります。

参考資料

(*1) Apparel and Footwear International RSL Management group (Ed).(2018, January 31). Restricted Substances List (RSL). Retrieved

<https://www.afirm-group.com/afirm-rsl/>

以上